

看護師のための

## アンケート調査の効果的実践法(理論と演習)

いい調査、してますか？



看護研究や業務改善の目的によく使われる「アンケート調査」。しかし、調査対象に対して「はい、いいえ」「よい、悪い」を聞くだけでは、得たい情報の多くを見逃してしまいます。また分析の際にも、データの特性や分量など、条件に応じた方法を選択することが必要です。今研究会では、臨床経験を積んだ中堅看護師、教育担当、管理者の方々を対象として、アンケート調査実施のポイントと注意点について、調査票作成から解析までグループでの演習を通じて実践的に理解することを目的とします。

<予定しているトピックス>

- 1) 問題意識をアンケート調査票に落とし込む方法
- 2) 調査票の設計方法
- 3) 「データベース」の構築
- 4) 既存の統計ソフト(エクセルやSPSS)の使い方と分析方法

\*ご参加に際しては、エクセル(2013以上)がインストールされたPCをご持参ください(ただし持参されなくてもご参加いただけます)。

日時：2018年1月27日(土) 13:30~16:30(受付13時から)

会場：関東学院大学関内メディアセンター 803号室(8F)

〒231-0011 横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター(YMBC)内

\*みなとみらい線馬車道駅5番出口より徒歩3分、JR・市営地下鉄関内駅より徒歩5分

参加費：会員無料 非会員2,000円

講師：金井 Pak 雅子(関東学院大学)

安川文朗(横浜市立大学)

他、看護経済政策研究学会メンバーにより行います